

関係各位

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事
(公 印 省 略)

「ゼロから始める現場管理」等建設技術研修の受講申込について (通知)

当センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記1のとおり受講申込受付を令和3年3月4日から開始します。受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じながら、引き続き Web セミナー方式で開催します。インターネット通信料など、御社にご負担・ご迷惑をおかけしますが、ご協力をいただきますようお願いいたします。

このほかの研修については、別紙1「令和3年度研修計画一覧表」のとおり計画しており、準備が整い次第、順次当センターのホームページに掲載するとともに、メールでお知らせします。

現在、「鳥取県版新型コロナ警報」は発令されていませんが、インターネット環境など会社での受講が可能な方は、極力、会社で受講していただくなど、引き続き感染防止にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	対象者	開催日時	受講料	定員
ゼロから始める現場管理	新人	4月15日(木) 10:00~16:00	5,000円	センター20人 会社30人
新人技術者のためのビジネスマナー	新人	4月16日(金) 10:00~16:00	5,000円	センター20人 会社30人
新人技術者のための施工技術基礎	新人	4月22日(火) 10:00~16:00	5,000円	センター20人 会社20人
丁張り研修	新人	4月27日(火) 10:00~16:00	5,000円	センター20人
新人技術者のための公共工事基礎(2日間)	新人	5月12日(水)~13日(木) 各日10:00~16:00	10,000円	センター20人 会社30人
土質の基礎(2日間)	新人 初級	5月20日(木)~21日(金) 各日10:00~16:00	10,000円	センター20人 会社50人
メンタルヘルス	全員	5月18日(火)、26日(水) 13:00~16:00	3,300円	センター20人×2 会社60人×2
現場で役立つ水理学	新人	6月3日(木) 10:00~16:00	5,000円	センター20人 会社20人
激甚化する豪雨災害への対応	初級 中級	6月8日(火) 10:00~16:00	5,000円	センター20人 会社80人
やさしい構造力学(2日間)	新人 初級	6月10日(木) ~6月11日(金) 各日10:00~16:00	10,000円	センター20人 会社50人

※研修の詳細は別紙2「受講申込受付を開始する研修一覧表」をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、センターでの受講者を制限させていただきます。

(参考) 受講対象者の目安

対象者	経験年数 (目安)
新人	5年未満
初級	5～10年
中級	10～20年
上級	20年以上

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に「センターで受講」及び「会社で受講」の申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。
分からない場合は総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受け付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和3年3月4日(木) 10時～

4 Webセミナー方式について

研修はWebセミナー方式とし、会社又は当センターの大研修室で受講していただきます。
詳細は別紙3「Webセミナー方式の研修について」をご覧ください。

5 新人研修受講者の経験年数等の確認について

次の研修については、新人技術者の方を優先的に受講していただきたいと考えており、申込状況によっては、経験年数が高い方の受講をお断りする場合があります。

申込後には、申込完了メールに添付している「経験年数等確認表」を提出していただきますようお願いいたします。

対象となる研修：「ゼロから始める現場管理」、「新人技術者のためのビジネスマナー」、
「新人技術者のための施工技術基礎」、「新人技術者のための公共工事基礎」、
「土質の基礎」、「現場で役立つ水理学」、「やさしいの構造力学」

6 受講料の引落について

- (1) 建設業、コンサルタントの職員の場合
研修開催日の3営業日前に事前登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。
- (2) 県、市町村、公社・事業団等の職員の場合
研修終了後、請求書を送付しますので振込みをお願いします。
- (3) キャンセル期限を研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。

7 新型コロナウイルス感染症対策について

研修開催にあたり、別紙3のとおり新型コロナウイルス感染防止対策を実施します。

研修当日、発熱症状・咳など体調に不安がある方は、受講をお控えください。

なお、改正健康増進法（令和元年法律第二十六号）の施行に伴い、当センター敷地内は禁煙です。

8 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽研修の延期や中止を決定する場合があります。

その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者

総務研修課 前田、藤井

電話：0858-26-6065

ファクシミリ：0858-26-6052

Eメール：fujii-n@tctcplaza.or.jp

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研 修	建設 コン サル CPD	建築士 会 CPD	対象者	目的	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	計画 人員 (人)
1	ゼロから始める現場管理	4月15日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	建設業界の面白さや技術者が成長していくためのコツを解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・現場の仕組みと仕事の流れ ・新人技術者の悩み ・新人技術者がまずやるべきこと ・建設業界の面白さ	5,000	50
2	新人技術者のためのビジネスマナー	4月16日	10:00 ~16:00 (5時間)	人権	○	○	○	新人	ビジネスマナーの習得を通して、職場内外のコミュニケーションスキルを磨き、仕事で必要な接遇および、報連相における優先順位をつかむ	・組織の一員として働くことの意味 ・社会人としてのビジネスマナー ・報連相について ・指示の受け方、伝え方 など	5,000	50
3	新人技術者のための施工技術基礎	4月22日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術社員の役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	5,000	40
4	丁張り実習	4月27日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	公共工事の流れや丁張りについて、講義と実習を行い、建築工事や土木工事の現場で必要となる基礎知識を習得する。	・公共工事の流れ ・丁張りの基本事項 ・丁張り実習	5,000	20
5	新人技術者のための公共工事基礎(2日間)	5月12日 ~5月13日	10:00 ~16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人	公共工事の仕組みや建設業法、施工管理等に関する基礎知識に加え建設業の魅力や今後の方向性についても解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・新人技術者に伝えたいこと ・建設業の未来~変わる、変える~ ・公共工事のしくみ ・現場監督のしごと(施工管理等) ・関係法令について	10,000	50
6	土質の基礎(2日間)	5月20日 ~5月21日	10:00 ~16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人初級	土の基本的な性質、調査・試験方法、土の圧密・強さなど、新人技術者に必要となる土質力学の基礎を学ぶ。	・土の分類と性質・地盤の強度 ・軟弱地盤の挙動(液状化・圧密・支持力) ・法面の力学(切土、盛土)、土留(土圧)	10,000	70
7	メンタルヘルス	5月18日 5月26日	13:00 ~16:00 (3時間)	人権	○	○	○	全員	イキイキとやりがいをもって働くため、メンタルヘルスについて理解し、心身ともに良好な職場づくりにつなげる。	・メンタルヘルスに関する基礎知識 ・うつ病のこと ・睡眠の大切さ ・ストレスへの対処法	3,300	160
8	現場で役立つ水理学	6月3日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	水理学の基礎を学び、新人技術者として必要な知識・技術を身につける。	・水理学の基礎 ・水の性質及び次元・静水圧、水の運動 ・開水路、管水路	5,000	40
9	激甚化する豪雨災害への対応	6月8日	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	5,000	100
10	やさしい構造力学(2日間)	6月10日 ~6月11日	10:00 ~16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人初級	擁壁等の構造物の設計の考え方や施工上必要となる基礎的な構造計算の方法など、新人技術者に必要となる構造力学の基礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用語の習得) ・土木設計実務と構造力学との関係 ・断面計算、応力計算	10,000	70
11	技術者のための施工計画	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	施工計画に関する基礎的な知識を学び、現場に応じた施工計画の立案や適切な施工管理を行うための技術を身につける。	・施工計画書と工程管理 ・施工計画の基本と事例 ・施工計画の作成・運用・管理	5,000	100
12	土木施工管理(共通編)	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	土木施工管理に関する基礎的な知識や工事検査のポイントや留意点について学び、適切な施工管理を行うための技術や知識を身につける。	・工程管理、品質管理、安全管理、環境管理 ・工事検査のポイント、工事検査の指摘事項	5,000	80
13	【新規】トラブル事例から学ぶ擁壁設計	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級上級	講師が現場で経験してきた擁壁に関するトラブル事例の原因、メカニズムの解明、技術的対応について解説し、建設コンサルタントとして技術力の向上を図る。	・擁壁の設計法 ①基本事項 ② 荷重 ③ 安定性の照査 ④応力度の照査 ・擁壁のトラブル事例 ・設計演習	5,000	80
14	【新規】建築工事の積算演習	6月調整中	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級中級	建築数量積算基準の解説及び積算演習を通じて、積算実務について理解を深める。	・建築数量積算基準の解説 ・計測・計算の演習及び内訳書の作成 ・土工、地業、躯体(鉄筋コンクリート造)	3,300	30
15	斜面災害の発生原因と対策	6月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の要因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資力の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	5,000	100
16	軟弱地盤対策	7月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級上級	軟弱地盤対策について、調査から施工までの専門的な知識を学び、技術力の向上を図る。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策	5,000	80
17	【新規】建設業におけるICT活用	7月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	最新技術に関する情報や、ICT活用事例の紹介を通じ、ICT活用についての理解を深め、建設現場や会社における生産性向上につなげる。	・鳥取県におけるICT活用の取組み ・建設業のデジタル化などIT活用の最新動向 ・ICTを活用した生産性向上 ・3次元設計データの作成と活用 ・建設業における ICT 活用の取組事例	5,000	100
18	事例から学ぶ現場の安全管理	7月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	建設工事における事故事例や、企業や現場での効果的な取組みから安全管理に関する理解を深め、建設現場での労働災害の減少につなげる。	・労働災害の現状 ・事故事例から学ぶ安全管理 ・効果的な取り組み事例から学ぶ安全管理	5,000	200
19	建築工事の安全管理	7月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	建築工事における安全対策に関する基本的な知識を修得し、建築現場での労働災害の減少につなげる。	・建設業における労働災害発生状況 ・建設業における労働災害防止上の課題 ・労働災害発生のしくみと発生時の対応 ・労働災害と企業の責任 等	5,000	80
20	経営管理 I	7月調整中	13:30 ~16:00 (2.5時間)	経営	○	○	○	経営者	人手不足や働き方改革へ対応するため、建設産業でもデジタル化やICT活用がすすめられていることから、その最新の動向や対応方法を解説し、建設会社等の生産性向上につなげる。	・デジタルトランスフォーメーション(DX)の概要 ・DXの必要性と今後の動向 ・具体的な対応方法について	4,100	200
21	コミュニケーション	7月調整中	13:00 ~16:00 (3時間)	人権	○	○	○	全員	コミュニケーションの基本的な考え方を理解し、スキルを身につけることにより、職場でよりよいコミュニケーションの実現を図る。	・世代間ギャップから生まれるコミュニケーション不足 ・コミュニケーションが円滑になると得られるメリット ・ビジネスにおけるコミュニケーションマネー ・積極的傾聴とは ・質問力でコミュニケーション力が上がる	3,300	160
22	【新規】建設業における働き方改革	7月調整中	13:00 ~16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級中級	令和元年6月に成立した新・抱い手3法を踏まえ、建設現場での生産性向上や働き方改革について、その現状や取組事例について解説しする。	・新・抱い手3法の概要 ・「建設業働き方改革促進プログラム」について ・建設現場における生産性向上について ・取組事例紹介	3,300	60
23	人権に関する講習会	8月調整中	13:00 ~16:00 (3時間)	人権	○	○	○	全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	・新型コロナウイルス感染症から見える偏見や差別について	3,300	180
24	現場の原価管理演習	8月調整中	10:00 ~16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級中級	受注工事の原価管理について、施工計画、工程表、実行予算等の作成演習を通して実践的な知識の習得を図る。	・設計書、図面から施工方法の検討 ・施工計画、工程表の作成(演習) ・予算書の作成(演習) ・出来高調書の作成と最終利益予測(演習)	5,000	100

番号	研修名	開催日	時間	加 点 研 修	CPDS 研 修	建設コン サルCPD	建築士会 CPD	対象者	目的	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	計画 人員 (人)
25	【新規】現場技術者のための安全衛生管理	8月調整中	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級 中級	安全衛生管理の基本である、労働安全衛生法・規則についての理解を深め、安全から円滑な現場の管理につなげる。	・労働安全衛生法・規則の概要と最近の動向 ・現場の安全衛生と法的責任の関係 ・安全衛生法違反による労働災害事例 ・現場の安全衛生管理 （新型コロナウイルス・熱中症対策等を含む）	3,300	160
26	道路構造物の維持管理	8月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	道路構造物（舗装、道路付属物、トンネル）の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について 舗装、道路付属物、トンネルについて	5,000	90
27	【新規】コンクリート標準示方書に関する講習会	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	コンクリート標準示方書（維持管理編）について学び、コンクリート構造物の点検や補修・補強の設計に係る専門的な知識を習得ことにより技術力の向上を図る。	・示方書（維持管理編）の概要 ・2018年改正の解説 ・補修・補強時の留意点 ・設計事例等紹介	5,000	80
28	橋梁点検と補修計画	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		中級 上級	行政職員及び建設コンサルタント職員を対象に、橋梁点検及び補修計画の策定を行う際の留意点等を解説し、点検・診断に関する技術力向上を図る。	・鳥取県橋りょう定期点検マニュアルについて ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例 ※行政職員、コンサルタント向き	5,000	80
29	基礎から学ぶ土木工事積算	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)		○	○		初級	土木工事積算の最近の動向と積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算業務について理解を深める。	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	5,000	80
30	コンクリート構造物ひび割れ補修	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	5,000	100
31	現場管理スキルアップ	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		初級 中級	工程管理・品質管理・安全管理・環境管理・原価管理といった現場のマネジメントの必要性や、現場代理人等に求められるスキルについてを学び、円滑な現場管理につなげる。	・監理技術者・現場代理人に必要なスキル ・現場を把握するためのスキル	5,000	100
32	【隔年】新技術・新工法	9月調整中	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○	○	○	初級 中級	NETIS（新技術情報提供システム）や鳥取県が運用する新技術・新工法活用システムに登録された新技術等を紹介することにより、新技術等の公共工事での活用拡大につなげる。	・新技術・新工法活用システムの概要 ・新技術、新工法及び活用事例の紹介	3,300	100
33	経営管理Ⅱ	9月調整中	13:30 ～16:00 (2.5時間)	経営	○	○		経営者	若手技術者にとって魅力ある会社となり、人材確保・定着をすすめるためには、何をすればよいか、独自の取組みで多くの新卒採用や業績アップに成功している会社社長の講演を通じてそのヒントを得る。	先進的な取り組みを行って成果を挙げている会社の社長	4,100	100
34	建築工事の品質管理	9月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	建築工事に関する品質管理について、品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・建築工事における品質管理 ・躯体工事の品質管理 ・仕上げ工事の品質管理 ・設備関連工事の品質管理 ・品質管理トピック	5,000	50
35	仮設工	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要となる土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介	5,000	100
36	受発注者のための品質確保	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	5,000	100
37	橋梁維持補修（PC橋）	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁（PC橋）の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	5,000	60
38	電気・機械設備の品質管理	10月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック	5,000	50
39	工事施工中の環境配慮	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法	5,000	100
40	建設工事の入札制度	11月調整中	13:00 ～16:00 (3時間)	技術	○			全員	鳥取県の入札制度（工事）の概要と入札実務に必要な知識を学び、公共工事及び契約の適正化に繋げる。	【主に土木系の内容です。】 ・鳥取県の入札契約制度（土木系）について	3,300	150
41	橋梁維持補修（鋼橋）	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁（鋼橋）の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・一般鋼橋の維持・補修 ・耐候性橋梁の維持・補修 ・新技術の紹介	5,000	60
42	事例から学ぶ災害対応（地震編）	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見えてきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・最近の地震災害 （災害の概要、被害状況） ・震災直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え	5,000	100
43	土質・地質による工法選定	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	中級 上級	土質及び地質に関する基礎的な事項を確認するとともに土質・地質・地盤による工法選定方法に係る専門的な知識を学び、技術力の向上を図る。	・土質、地質の違い ・各種工事と土質・地質・地盤による工法選定 補強土壁工法、すべり面における対策と工法 軟弱地盤による道路、河川浚渫工法	5,000	80
44	河川構造物の維持管理	11月調整中	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		中級 上級	豪雨災害の頻発化や施設の老朽化が進んでいる状況に対応するため、堤防や河道等の維持管理について解説を行う。	・河川概論 ・河川構造物の維持管理 （堤防、河道等の維持管理）	5,000	60
				40	44	42	15					4,000

※調整中の研修については、開催時期・研修内容が変更になる場合があります。

※受講対象者の目安（経験年数）

新人：5年未満 初級：5～10年 中級：10～20年 上級：20年以上

令和3年度研修計画一覧表(3月4日募集開始分・Web研修)

別紙2

研修名	開催日	時間	加点 研修	CPD S 研修	建設 コンサル CPD	建築 士会 CPD	対象者	目的	研修科目及び主な内容	受講料 (円)	講師	備考
ゼロから始める現場管理	4月15日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	新人	建設業界の面白さや技術者が成長していくためのコツを解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・現場の仕組みと仕事の流れ ・新人技術者の悩み ・新人技術者がまずやるべきこと ・建設業界の面白さ	5,000	株式会社インフララボ 代表取締役 松永 昭吾	
新人技術者のためのビジネスマナー	4月16日	10:00 ～16:00 (5時間)	人権	○	○		新人	ビジネスマナーの習得を通して、職場内外のコミュニケーションスキルを磨き、仕事で必要な接遇および、報相連における優先順位をつかむ	・組織の一員として働くことの意味 ・社会人としてのビジネスマナー ・報相連について ・指示の受け方、伝え方 など	5,000	京都サンダー株式会社 企画部長 田辺 直子	
新人技術者のための施工技術基礎	4月22日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術社員の役割 ・土工の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	5,000	トマル経営技術コンサルタント 代表 外丸 敏明	
丁張り実習	4月27日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○			新人	公共工事の流れや丁張りについて、講義と実習を行い、建築工事や土木工事の現場で必要となる基礎知識を習得する。	・公共工事の流れ ・丁張りの基本事項 ・丁張り実習	5,000	(公財)鳥取県建設技術センター 鳥取県中部土木施工管理技士会	
新人技術者のための公共工事基礎(2日間)	5月12日 ～5月13日	10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○		新人	公共工事の仕組みや建設業法、施工管理等に関する基礎知識に加え建設業の魅力や今後の方向性についても解説し、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・新人技術者に伝えたいこと ・建設業の未来～変わる、変える～ ・公共工事のしくみ ・現場監督のしごと(施工管理等) ・関係法令について	10,000	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	
土質の基礎(2日間)	5月20日 ～5月21日	10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	土の基本的な性質、調査・試験方法、土の圧密・強さなど、新人技術者に必要となる土質力学の基礎を学ぶ。	・土の分類と性質 ・地盤の強度 ・軟弱地盤の挙動(液状化・圧密・支持力) ・法面の力学(切土、盛土)、土留(土圧)	10,000	公益社団法人大阪技術振興協会 山口技術士事務所 代表 山口 博久	
メンタルヘルス	5月18日 5月26日	13:00 ～16:00 (3時間)	人権	○	○		全員	イキイキとやりがいをもって働くため、メンタルヘルスについて理解し、心身ともに良好な職場づくりにつなげる。	・メンタルヘルスに関する基礎知識 ・うつ病のこと ・睡眠の大切さ ・ストレスへの対処法	3,300	鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊	同じ研修を2回実施しますので、ご都合の良い日に申し込んでください。
現場で役立つ水理学	6月3日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○		新人	水理学の基礎を学び、新人技術者として必要な知識・技術を身につける。	・水理学の基礎 水の性質及び次元・静水圧、水の運動 ・開水路、管水路	5,000	公益社団法人大阪技術振興協会 常務理事 芦田 義則	
激甚化する豪雨災害への対応	6月8日	10:00 ～16:00 (5時間)	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例事例 ・復旧工法、新技術の紹介	5,000	日本工営(株)広島支店 技術部次長 児玉 浩	
やさしい構造力学(2日間)	6月10日 ～6月11日	10:00 ～16:00 (10時間)	技術	○	○	○	新人 初級	擁壁等の構造物の設計の考え方や施工上必要となる基礎的な構造計算の方法など、新人技術者に必要となる構造力学の基礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用語の習得) ・土木設計実務と構造力学との関係 ・断面計算、応力計算	10,000	株式会社インフララボ 代表取締役 松永 昭吾	

受講対象者の目安(経験年数)

新人:5年未満 初級:5～10年 中級:10～20年 上級:20年以上

Web セミナー方式の研修について

1 受講方法等

(1) 会社で受講する場合

- Web セミナーは、「Zoom アプリ」を使用して行います。
- Web セミナー方式では、インターネット環境が必要です。インターネット通信料は御社でご負担ください。受講中は双方向で映像・音声データのやり取りを行い、インターネットを通じて大容量の packet 通信を繰り返すため、packet 定額サービス等の利用をお勧めします。
- カメラ及びマイクが付いたパソコン又はタブレット端末等(10 インチ以上)を一人一台ずつ用意してください。
- Web セミナー受講に必要なアクセス用 URL、ログイン ID、パスワード、Zoom へのアクセスやシステムの使用方法については、研修開催日の 6 営業日前を目処にメールでお知らせします。
- 研修テキストは上記のメールにリンクを貼り付けますので、ダウンロードして必要な方は印刷してください。
- Web セミナー方式では、Zoom の音声又はチャット機能により、講師と直接質疑等のやり取りが可能です。

(2) 当センターで受講する場合

- Web セミナーに対応可能なインターネット環境を用意できない場合は、当センター大研修室で受講することができます。希望される方は各研修の「センターで受講」を選択して申込してください。
- 新型コロナウイルス感染症予防のため、当センターでの受講人数を 20 人までに制限するとともに、受付での問診、検温等を行います。
- 問診票を事前にご記入いただき、受付時に提出をお願いします。
(問診票はメールで送付するほか、当センターのホームページ「研修/様式ダウンロード」に掲載します。)
- 研修中は Zoom の画面を映した大型スクリーンを見て受講していただくため、パソコン及びタブレット端末は不要です。
- 研修テキストは、当日受付で配布します。
- 運転免許証等の写真付きの身分証明書をご持参ください。
- 当センター敷地内は禁煙です。

2 受講確認の方法について

(1) 会社で受講する場合

- 本人確認のため、顔写真付きの証明書(CPDS 技術者証、免許証等)のコピーを事前にセンターにメールで送ってください。
(CPDS の学習履歴の登録を希望される方は「CPDS 技術者証」の写しを、建築士会 CPD の学習履歴の登録を希望される方は「建築士会 CPD カード」の写しを送付してください。)
- Zoom の画面上で本人確認を行いますので、カメラ機能は常時 ON にしてください。故意にカメラを OFF にした場合は、研修の修了を認めないこととします。
- 加点研修及び CPDS の申請に必要なため、参加者全員分のスクリーンショットを撮影します。
(開始直後、昼前、昼後、終了前付近のスクリーンショットを撮影します。)
- **令和 3 年度から加点研修の確認テストをオンライン上で行います。**
講義終了後、チャットでアクセス用 URL を送信しますので、URL をクリックして 16:30 までに解答してください。期限までに解答データが届かない場合、修了証書を発行しません。

(2) 当センターで受講する場合

- 受付で本人確認をするため、顔写真付きの証明書をご持参ください。
- 加点研修の申請に必要なため、受講中の写真を撮影させていただきます。

- ・令和3年度から加点研修の確認テストをオンライン上で行います。

講義終了後、研修実施要領・日程表に表示しているQRコードをお持ちのスマートフォンで読み込み、解答してください。スマートフォンをお持ち出ない場合やQRコードを読み取るアプリがない場合はセンターが用意するiPadまたはタブレットを使って解答してください。

3 CPD(継続学習)の取扱いについて

(1) CPDS(全国土木施工管理技士会連合会)

①会社で受講する場合

- ・学習履歴は、当センターが代行申請します。(1時間当たり1ユニット)

※個人IDからの学習履歴の申請はできません。

※個人IDから申請すると、学習履歴の申請が重複してしまいますので、ご注意ください。

- ・受講確認のため、事前にCPDS技術者証のコピーをメールでセンターに送ってください。
- ・プログラム名に「オンラインセミナー」と記載されているプログラムに履歴を登録します。

②当センターで受講する場合

- ・学習履歴は、受講者各自が個人IDから申請を行ってください。(1時間当たり1ユニット)
- ・プログラム名に「センターで受講」と記載されているプログラムに履歴を登録してください。

(2) 建設コンサルタンツ協会 CPD

①会社で受講する場合

- ・単位等の取扱いについては、建設コンサルタンツ協会CPD事務局へ直接問い合わせしてください。

②当センターで受講する場合

- ・通常の研修と同様、1時間あたり1単位が認められます。
- ・受講証明書を配布しますので、CPDシステムから「CPD記録登録申請」を行ってください。

(3) 建築士会 CPD

①会社で受講する場合

- ・学習履歴は当センターが代行申請します。(1時間あたり1単位)

- ・受講確認のため、顔写真付の証明書とともに建築士会CPDカードを事前にセンターにメールで送ってください。

②当センターで受講する場合

- ・学習履歴は当センターが代行申請します。(1時間あたり1単位)
- ・会場の後方に「出席者名簿」を置いておきますので、学習履歴の登録を希望される方は、CPD番号とカナ氏名をご記入ください。

4 トラブル発生時の対応について

(1) 会社で受講する場合

- ・Webセミナー中、何らかのトラブルにより講義が受信できない場合は、建設技術センターへ電話連絡してください。電話番号 080-8241-3336(研修ホスト直通)、0858-26-6065(総務研修課 藤井、前田)

(2) センターで受講する場合

- ・Webセミナー中、何らかのトラブルにより講義が受信できない場合は、大研修室内にいるセンター職員が対応します。

新型コロナウイルス感染症対策について ～研修を受講される皆様へ～

受講される皆様には、新型コロナウイルスへの感染予防のため、以下の点にご理解ご協力いただきますようお願いします。

- 当日、出発前にご自宅で検温を行い、発熱症状・咳など体調に不安のある方は、受講をお控えいただくようお願いいたします。また、当日検温を行い、発熱がある場合は受講をお断りさせていただく場合があります。（受付時と、昼休憩後の2回検温をします。）
- 受講される方は、感染症予防対策として会場内でのマスクの着用、咳エチケット、手洗い・アルコール消毒にご協力ください。
- 休憩時間中、受講生同士の歓談を控えるなど、感染防止対策の実施をお願いします。
- トイレの利用は「密」になるのを防ぐため、各階のトイレもご利用ください。
- 会場では、感染予防対策のため休憩時間中に窓等を開放し換気を行います。そのため、空調効果が損なわれることがありますので各自でのご調整をお願いします。
- 感染予防のため、講師及び事務局職員はマスクを着用して対応しています。
- 感染拡大の情勢の変化に対応して、急遽研修の延期や中止を決定する場合がありますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

皆様の健康と安全を考慮し、感染予防対策にあたりますので、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。